

# 平成 30 年度 【 神戸・垂水区 】 ブロック活動報告

(垂水区) 代表氏名 ( 小谷 純子 )

## ■活動目標

1. 研修会及び地域会議、交流会を通し、看-看連携・多職種との連携の強化を図り、訪問看護の価値を広げる。
2. 勉強会や研修会を企画し、訪問看護の質の向上に努める。

## ■活動内容

### 1. 定例連絡会（管理者・役員会）

回	開催年月日	主な討議事項	出席者数
1	H30年5月28日	垂水区地域連携会議小委員会役員選出、介護報酬・診療報酬改定に伴う訪問看護について（理学療法士との評価、人生の最終段階）、H30年度研修会について	15名
2	H30年7月20日	がん看護勉強会、介護報酬・診療報酬改定後の事例、大雨洪水警報や災害時の訪問について	15名
3	H30年9月21日	各委員会報告（神戸ブロック、緊急時医療介護連携小委員会、看取り検討小委員会）、アドバンスプランニングについて、今後の研修会の予定、	8名
4	H31年1月18日	各委員会報告、訪問看護ステーションの現状と課題の洗い出し（未来医療推進委員会ヒヤリングに向けて）	14名
5	H31年3月15日	各委員会報告	7名

### 2. 総会 なし

### 3. 研修会

#### 1) ブロック独自研修

研修会名	開催年月日	場所	講師	参加者数
がん疼痛の鎮痛剤 Up to Date	H30年7月20日	神戸徳洲会病院 会議室	医療法人社団 新国内科 がん認定看護師 宇野さつき	15名
事例検討会 ～慢性疾患患者の 在宅移行期に訪問 看護師が抱えるケ ア上の困難につい て～	H31年1月18日	神戸徳洲会病院 会議室	兵庫医療大学大学院 看護学研究科 (明石市民病院看護師) 板垣綾子	14名
ベシケアと便秘薬	H31年3月15日	神戸徳洲会病院 会議室	アステラス製薬	7名

#### 2) 他団体併催研修会

研修会名	開催年月日	場所	講師	参加者数
広域(明石市・神戸市垂水区・西区)医療連携研修会・シンポジウム	H31年2月21日	垂水区医師会館	兵庫県がんセンター 緩和ケアセンター長 池垣淳一 明舞中央病院 副院長 元原智文 神戸掖済会病院	30名

			副院長 藤久和 明石市地域総合支援センター本部 赤松みどり	
--	--	--	-------------------------------------	--

#### 4. 交流会

開催年月日	場所	内容	参加者数
H30年11月16日	和び茶び	垂水区訪問ステーション親睦会 情報交換	19名
H30年12月20日	舟磯	在宅医療医師チームK-DOSS 忘年会 情報交換	45名

#### 5. 地域の関連機関との連携及び会議等の出席に関する事項

会議名	開催年月日	場所	出席者氏名
地域医療連携の会	H30年6月16日	舞子ビラ	加藤美奈子
垂水認知症検討委員会	H30年6月22日	垂水医師会館	大迫弘美 信川千賀子 塩田明美
垂水区勉強会検討小委員会	H30年7月18日	垂水区医師会館	加藤美奈子 金田永子 笠間律子
第4回コーディネーター研修	H30年7月20日	三宮研修センター	小谷純子
垂水区地域ケア推進検討委員会	H30年7月25日	垂水区医師会館	小谷純子 横山美穂
垂水区看取り検討小委員会	H30年8月20日	垂水区医師会館	瀧口里美 升迫千代美 畠山育子
各団体の平常時・緊急時・災害時の課題に対する対応策の検討	H30年9月20日	垂水区医師会館	池田久美子 石井加代
勉強会検討小委員会	H30年10月17日	垂水区医師会館	加藤美奈子 金田永子 笠間律子
垂水区地域ケア推進検討委員会	H30年11月28日	垂水区医師会館	小谷純子 横山美穂
看取り推進小委員会	H30年11月19日	垂水区医師会館	瀧口里美 升迫千代美 畠山育子
広域(明石市・神戸市垂水区・西区)医療連携会	H31年1月24日	松ヶ丘ビル	小谷純子
垂水区地域ケア推進検討委員会	H31年3月27日	垂水区医師会館	小谷純子 横山美穂

#### 6. その他の報告

- ・訪問看護ステーション間の看-看連携は、LINEやEメールでの情報交換を適宜実施しており、診療報酬に関する疑問点や災害時の対応やマニュアルに対する相談や情報交換を実施している。

#### ■活動の評価

1. 垂水区地域小委員会や、他職種が主催する交流会に参加し、看-看連携・多職種との連携に努めている。特に7月の大雨洪水警報・避難指示時の訪問看護について垂水区地域ケア推進検討委員会で困難事例を問題提起し、消防署・医師会・ケアマネジャー連絡会・老人福祉施設連盟・保健センター等多職種間との意見交換をすることで訪問看護の役割をアピールすること

ができた。

2. 人生の最終段階における看護の質の向上のために、がん認定看護師による勉強会を実施し、疼痛コントロールの実際や緩和ケアについて学習する機会を持たせた。看取り利用者への在宅開始時の説明の内容等についての意見交換も実施できた。